

INFORMATION NOW

インフォメーション・ナウ

もやさないごみにガスボンベが混入し、爆発事故発生！

ごみを出すときは、はしく分別しましよ！

カートリッジガスボンベがもやさないごみに混入、爆発事故が発生！

カートリッジガスボンベやスプレー缶などは、空き缶・空きびんの収集日（2週に1回）に出すことになっていますが、まだ、もやさないごみに混入しているケースが見受けられます。昨年の12月15日、『もや



さないごみのなかには、カートリッジガスボンベが混入爆発してこ

み収集車両の火災が発生しました。スプレー缶やカートリッジガスボンベがもやさないごみに混入すると、このような収集車両の火災やごみ処理施設の爆発などの大事故につながり、施設の使用停止や収集業務への支障も懸念されます。

事故の再発を防止するため各家庭でごみの分別を徹底してください

市では、こうした事故を未然に防ぐために、平成8年10月1日から透明・半透明ごみ袋による収集を開始

し、収集および処理作業時などの安全確保を図り、火災事故は減少してきました。しかし、今年度に入りすでに4件の収集車両の火災が発生（左表参照）しています。

これらの事故はごみを出すかたが正しく分別をすることで、未然に防ぐことができます。スプレー缶・カートリッジガスボンベなどは中身を完全に使い切り、火の気ない風通しのよい屋外で穴を開けてからびん・缶の収集日に出してください。スプレー缶なども貴重な資源ごみです。ごみの減量・資源化を推進する

ためにも、適正な分別排出にご協力ください。

びん・缶の正しい出し方



中身を使い切り、水洗いするびんのキャップは取り外す

スプレー缶塗料用はもやさないごみ、カートリッジガスボンベなどは、中身を完全に使い切り、火の気のない、風通しのよい屋外で穴を開ける

びん・缶は、決められたかごに入れ、袋では出さない

せともの、一斗缶中身を抜きつつすく化粧品のガラスびん・中身を抜く、取り外したふたはもやさないごみです

透明・半透明ごみ袋導入前後の火災発生件数と平成11年度の火災事故

透明・半透明ごみ袋導入前後の火災発生件数

年度	発生件数	内容	備考
7年度	6件	車両火災	導入前
8年度	(前期) 1件	車両火災	導入前
	(後期) 0件	—	導入後
9年度	2件	車両火災	導入後
10年度	1件	車両火災	導入後

平成11年度・収集車両の火災事故

発生日	発生場所	発火原因
6月4日	中央地区	スプレー缶
10月20日	水野地区	スプレー缶
12月1日	水野地区	スプレー缶
12月15日	北入曽地区	カートリッジガスボンベ

発火原因については推定を含む



カートリッジガスボンベが混入し、爆発・炎上した収集車両（写真は今年度のものではありません）

問い合わせ

もやさないごみ…第一環境センターへ ☎953・2831 空き缶・空きびん…リサイクルセンターへ ☎953・4704